



## 真夏の夜の夢

赤波江 豊 神父

兵庫県と鳥取県の県境に、氷ノ山(ひょうのせん)という山があります。大山につく中国地方第二の高峰で、数年前の夏友人らと登ってみました。ちょうどお盆過ぎの頃でしたが、山の方は割合涼しく、気持ち良く登ってました。しばらく登ると足元でがさがさ音がするので、何かと調べてみたらヘビがいるのです。大体わたしはヘビが嫌いで、顔を見ただけで胸が悪くなる。友人に言わせると、このヘビは「ヤマカガシ」で毒もあるらしい。こちらに飛びかかってくるのではと内心思いながら、緊張しながらそばを通り過ぎる。でもしばらく行くとまたヘビがいるのです。何でたて続けにこんな顔を見ないといけないのだろうかと思いながらもなおも行くと、そこには世にも恐ろしい光景が待ち受けていたのです。大きな木の根元に何と十数匹のヘビが絡み合っているのです。一瞬めまいと吐き気を感じながらそこを逃げ去りましたが、悲劇はこれからだったのです。何と三分位行くたびにヘビが待ち受けているのです。ここは何という不気味な山なのだ。ヘビの方でも、こちらが気味悪がっているのを知っているのか、ペロペロと舌を出して、こちらを馬鹿にしたような顔をしている。いったい何十匹のヘビと出会ったのか分からないくらいです。

こういう時、どうするかと言えば、まず人を先に行かせることです。人が先に歩いてくれたら、いくらヘビがいても怖くない。というわけで、かわるがわる先頭を行ったり、後からついて行ったりしましたが、ある地点からヘビの姿は消えました。頂上まで登ったあと、別のルートで下山しましたが、帰りは一度もヘビに出会いませんでした。無気味なところもありましたが、楽しい夏の思い出でした。

私たちの人生の歩みも、こんな登山にたとえることができるでしょう。私たちの人生には、どんな危険と困難が待ち受けているかわかりません。場合によったら、ヘビよりもっと恐ろしいものが待ち受けていることもあるでしょう。でもひとつ言えることは、私たちの人生の歩みはキリストが一度歩いてくれた道です。キリストが先に歩いてくれたからこそ、どんな危険と困難が待ち受けていても、この道を行きさえすれば、必ず行き着くべき頂上、即ち永遠の生命があるはずだという希望を、私たちは絶えずいただいているのです。私たちの永遠の同伴者キリストが絶えず私たちの日々の歩みを守り導いて下さるように。

ところでヘビの話に戻りますが、あんな光景は二度と見たくないのですが、でも夢の中で出てくれないかと思っている。と言うのはヘビは縁起の良い動物と言う人もいて、夢でヘビを見た翌日、宝くじを買ったら大当たりだったという人の話を何度か聞いたことがある。さて小生も一攫千金を狙って、夢にヘビが出てきたら早速宝くじを買いに行こうと待っているのだが、夢の中には現れてくれない。何度か夢の中で見たような気もするが、朝になれば忘れてしまっている。

## 財務チームから

財務チーム長

前回(8月号)で財務チームの動きや信徒の皆様からお預かりした各種献金の流れなど一部を紹介させていただきました。今回は、教会を維持・管理し、活力のある教会活動を行うために、財務チームから信徒の皆様へご協力を含めご案内させていただきます。

私たち小教区での活動は基本的には「福音宣教と信徒の司牧」であり、この目的を実現するために、信徒の皆様は日々懸命に教会活動に励んでおられます。

住吉教会では、「宣教・司牧・典礼・営繕・広報・養成・社会活動・施設管理・教会学校・青年学生・国際そして財務」の各チームで、活動を行っています。

一方で、いまの住吉教会の建物は建替えられたばかりですが、これも年を追うごとに劣化していきます。「教会は世の終わりまで救いのために活動しなければならない」という使命があります。したがって、私たちは、活動を続けていく教会の建物、施設、什器など形あるものを永きに渡って維持し、或いは必要に応じて改修していくことなど、長期的な展望にたって考慮していかなければなりません。これらの活動を積極的に行うため、教会を維持・管理していくためには財源なしで推し進めていくことはできないのです。

教会は信徒の皆様のご貴重な維持費、献金によって成り立っています。この7～8年後には住吉教会も大きな規模でメンテナンスが必要になってくることが予測されています。近年の経済環境や少子高齢化などの社会環境を考えますと大変心苦しいとは思いますが、今後の収支の状況をみながらメンテナンスを目的とした積立て献金を皆様にお願ひするかどうか判断しなければならないと考えています。

神様のお導きによって、私たちはそれぞれの意味を持った教会活動ができることに感謝し、冒頭申し上げた「福音の宣教」を基本とした活動が更に力強くできますように、そして、子供達が成人したときに、活々とした活動ができますよう教会を維持していくために、財務チームから信徒の皆様にご協力をお願いするしだいです。

\* \* \* \* \*

チーム紹介は司牧(6月)、典礼(7月)、財務(8月)に続いて、今月も財務(9月)にお願いしました。財務チームの仕事は年間予算管理から主日の献金の管理、日常の電気・水道代の支払い等の金銭出納業務まで多種多様で、かなりの忙しさです。献金の種類や用途を皆様によく理解して頂き、今後ともご協力頂く様よろしくお願ひします。又、10月には住吉、中央、六甲の東ブロック三教会の合同会計監査を実施予定で、全体でも健全な運営を図っていきます。(議長)

## 第1回住吉教会ホームページ管理運営委員会議事録(抄)

日時： 2009.08.16(日) 11:00~13:00

出席者： 赤波江神父様 ほか11名

はじめの祈り：

委員会に先立ち、評議会議長より7月19日の評議会でホームページ管理運営委員会設置の趣旨説明と討議の結果、承認を得た経緯の説明がありました。

委員会の冒頭、広報関係委員1名の推薦があり、委員会として承認、9月評議会の議決を経て正式に就任されることになりました。

引き続き、議題に沿って審議され、委員の意見を頂きながら以下の通り承認されました。

### 1. 住吉教会ホームページの目的：

宣教を支え、教会活動関連の情報提供で信徒の便宜を図る。

教会に来るきっかけとなる**魅力ある情報**、信徒には手軽に教会の**最新情報**、**蓄積情報**を提供。

### 2. 住吉教会ホームページの対象とする読者：

- a. 教会に興味を持つ**一般の方**を重視
- b. 教会に**良く来られる信徒**
- c. 教会に**めったに来られない信徒**

### 3. ホームページの管理

掲載基準： 一般、全信徒向けを優先、一部スタッフ向け情報は不掲載、個人情報流出防止に留意（割切り方、教会によって方針が異なる。氏名、写真に注意）

更新頻度： 随時そのつど（速報性が大事）

### 4. ホームページの運営

4-1 セクション別に責任者を決めて掲載内容の決定に当たる。 (5.に担当案)

4-2 セクションの改廃はホームページ管理運営委員会の審議を経て評議会、担当司祭の承認を得る。

セクションの**現状**と**追加候補**：

- (1) **ミサ・講座の案内**： 司祭からのメッセージ 初めてのかたへ、**宣教関係**
- (2) **今月の行事予定**： 来月の行事予定、年間行事予定
- (3) **ニュース**： 全ニュース(過去のニュースが見られる)、  
リンク(外部のホームページにどれを載せるか了解を得る必要性の可否)
- (4) **住吉教会について**： 住吉教会の施設 住吉教会のあゆみ 歴代の神父様方
- (5) **教会の活動内容**： 宣教 司牧 典礼 養成 社会活動 広報 役員会 財務 営繕  
施設管理 国際 神戸地区評議会 青年学生 教会学校

(6) 季刊「すみよし」：ホームページ版再編集基準の策定

(「すみよし」の良いところを知って貰えるよう基準を設ける)

(中略)

4-3 HTML データ入力チームを編成し、入力作業は当番制で行う。

4-4 システムチームでより見やすい、編集のしやすいホームページの開発をすすめる。

4-5 信徒の方がホームページを見るための技術的サポートを行う。

4-6 地区教会、教区のホームページ担当者との交流を図る。(評議会と連動しながら決める)

5 . ホームページ管理運営委員会委員名簿と担当案

(略)

7 . 次回委員会開催：9月6日

今後委員会は毎月開催するが多忙な委員もおられることから全委員出席の委員会は年3~4回とする。テーマごとの個別の打合せ等の活動は活発に行い、委員会に報告するものとする。

終わりの祈り：

以上

追記 住吉教会ホームページは2007年4月にリニューアルの立上げを検討し、2007年8月に完成されて現在のホームページに至る。

\* \* \* \* \*

現在、住吉教会の対外的な宣教には、住吉教会ホームページが極めて重要な役割を果たしています。この為「住吉教会ホームページ管理運営委員会」の設置が評議会で承認されました。この度第1回委員会が開催されました。初めてなので議事録の全文(一部略)を掲載します。今後は折に触れて要点のみを報告するように致します。皆様も興味を持って教会ホームページを毎日ご覧下さい。とても楽しいです。

(議長)

「お知らせ」 比較的間近で、重要なお知らせです。よくお読み下さい。

1、 9月13日(日)主日ミサで「敬老の日」の祝福があります。(暦では9月21日です)

- ・神父様の祝福のときは、各自お席でお立ち頂き祝福をお受け下さい。
- ・ミサの後、赤波江神父様が招かれた神学生の方のお話があります。
- ・そのあと「会議室」で「敬老の日の懇親会」を行います。
- ・美味しいお菓子が皆様をお待ちしています。信徒の方の楽しい余興があるかも。
- ・皆様が年々若返っておられるので、今年は敬老名簿はありません。

2、 9月1日(火)「バザー準備の集い」が始まります。皆様ぜひ多数ご参加下さい。

- ・今年から、また手芸を復活することになりました。
- ・簡単に縫えるエプロン、その他小物等です。そのための準備の集いです。
- ・たいへん楽しい集いになりそうです。皆様ぜひご参加下さい。  
楽しいお話をしながら気楽にお仕事を進めます。ふれあいを深めましょう。
- ・毎週 火曜日、午後1時30分から午後4時頃迄です。
- ・具体的な日時は、 9月1日、8日、15日、29日、(22日休み)  
10月6日、13日 の6回です。・場所は 住吉教会 一階会議室です。
- ・ほんの少しの時間でも結構です。作業場をのぞいて見て下さい。

3、 10月18日(日)「住吉教会バザー」が決定しました。(年間予定11月15日から変更)

- ・例年 住吉教会バザーは11月に開催されていましたが、今年は新型インフルエンザの影響を少しでも少ない間に実施したいということで、10月18日(日)に変更しました。 お店、食品等 例年と同じように予定していますが、それに手芸が加わる予定です。皆様ご協力下さい。

4、 10月25日(日)「セニョール・デ・ロス・ミラグロス」が確定しました。(年間予定通り)

5、旧約聖書公開講座 「申命記」 上智大学教授 雨宮 慧神父様

第1日目 9月26日(土) 13:30~16:00

第2日目 9月27日(日) 13:30~16:00 ・会場 カトリック六甲教会

\*\*\*\*\*

「信徒奉仕職」の時代(集会祭儀, お通夜等を通して) 議長からのひとこと

「信徒奉仕職」という言葉が語られてから、かなりの時が経ちます。昔は「信徒使徒職」といわれていました。これからの教会運営には、司祭、修道者、信徒が一体となって協働することが本当に大切になってきます。8月7日(金)から9日(日)まで赤波江神父様が中高生を率いて、広島・津和野巡礼に出かけられました。6日(木)夕刻に司祭不在時の想定される事柄について、司祭と役員2名の三人で打合せを行いました。7日(金)には役員2名が兵庫教会の「信徒によるお通夜」に参列いたしました。8日(土)の早朝に司祭より、信徒の方がご帰天された旨の連絡があり、司祭不在のため了解を得て、9日(日)に当教会 初めての「信徒によるお通夜」が行われることになりました。同日朝の主日のミサはなく「集会祭儀」が行われました。信徒の皆様もいつもどおり参加され、極めてスムーズに済みました。お通夜も滞りなく執り行われました。

このような訳で、住吉教会は同じ日に集会祭儀と「初めての信徒による」お通夜を経験いたしました。貴重な体験とはいうものの将来が予測されるような一日でした。しかしながらやはりここでも主役は「信徒の皆様」です。主日ミサと変わらぬ集会祭儀への出席、そしてお通夜・葬儀への出席があって、はじめて住吉共同体の交わりが証しされるのです。

これからもよりよき共同体となるために、信徒の皆様の積極的なご参加。ご協力をお願い致します。